



## 社会福祉法人恩賜財団済生会和歌山病院 登録レジメン



### ◆肝臓がん

更新日：2026/1/1

抗がん薬名	投与量	投与方法	投与日	投与間隔	21	催吐リスク	最小度
レジメン名 Atezolizumab+Bevacizumab併用療法 アテゾリズマブ ベバシズマブ	1, 200mg/body 15mg/kg	点滴静注 点滴静注	day1 day1	投与間隔	21	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 Cabozantinib療法 カボザンチニブ	60mg/body	経口	-	投与間隔	-	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 Durvalumab+Tremelimumab併用療法 デュルバルマブ トレメリムマブ	1, 500mg/body 300mg/body	点滴静注 点滴静注	day1 day1	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 Tre：初回のみ、2クールめ以降はDurでmaintenance継続。Dur：体重30kg以下 20mg/kg、Tre：体重30kg以下 4mg/kg。 Durvalumab療法 デュルバルマブ	1, 500mg/body	点滴静注	day1	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 体重30kg以下：20mg/kg。 Lenvatinib療法 レンバチニブ	12mg/body	経口	-	投与間隔	-	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 体重60kg未満：8mg。 Ramucirumab単独療法 ラムシルマブ	8mg/kg	点滴静注	day1	投与間隔	14	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 Ram：忍容性良好時、2回目は30分に投与時間短縮可能。 Regorafenib療法 レゴラフェニブ	160mg/body	経口	day1-21	投与間隔	28	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 1回160mgを1日1回夕食後内服。 Sorafenib療法 ソラフェニブ	800mg/body	経口	-	投与間隔	-	催吐リスク	最小度
備考							
レジメン名 1回400mgを1日2回朝夕食後内服。day1夕から服用開始。 TACE (CDDP/EPI) 療法 シスプラチン(動注用アイエコール50mg) エビルピシン	25-50mg 10-20mg	動注 動注	-	投与間隔	-	催吐リスク	中等度
備考							
備考	局所療法						